

令和6年度 山形県感染症危機管理研修会 開催要領

1 目 的

新型インフルエンザをはじめとした新興・再興感染症はグローバル化が進む社会の中で、大規模なパンデミックとなり、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響をもたらすことが懸念される。

本県においても、感染症危機管理に関する人材の養成、資質の向上及び人材確保の必要性が年々高まっている。新型インフルエンザ発生を含む感染症危機管理において、適切な対応・連携ができるよう、研修及び訓練を実施することとし、関係機関等との協力関係を強化する。

本研修は、行政職員等を対象として、感染症危機管理対応への理解を深めることを目的とする。

2 実施主体 山形県健康福祉部健康福祉企画課

3 対 象 者 県・市町村担当者、医療関係従事者、警察・消防関係者 等

4 開催日時 令和6年9月26日（木）午後2時から午後5時まで

5 開催方法 Web 会議ツール「Zoom」によるオンライン開催

6 内 容 講演「新型コロナウイルス感染症に対する積極的疫学調査の効果と限界
ー山形県内保健所の活動記録に基づく検討ー」

講師 東北大学大学院医学系研究科微生物分野 助教 今村 剛朗 氏

講演「神奈川県における大型クルーズ船

新型コロナウイルス感染症集団発生の初期対応」

講師 地方独立行政法人神奈川県立病院機構

理事長 阿南 英明 氏 （神奈川県顧問 健康医療政策担当）

情報提供「山形県における新型インフルエンザ行動計画の改定について」

7 参加方法 研修に参加するための URL、ミーティング ID、パスワード等は研修当日までにやまがた e 申請システム上で参加者へ通知する。

8 申込み方法 「やまがた e 申請」により、令和6年9月19日（木）正午までに申し込む。

<申込みフォーム URL>

https://apply.e-tumo.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=12514

9 問合せ先 山形県健康福祉企画課 感染症対策担当
〒990-8570 山形市松波2丁目8番1号
電 話 023-630-2314



上記 QR コードから
申込みできます

◆講演◆

「新型コロナウイルス感染症に対する
積極的疫学調査の効果と限界
ー山形県内保健所の活動記録に基づく検討ー」
東北大学大学院医学系研究科微生物分野

助教 **今村剛朗** 氏



東京大学医学部医学科卒業
2008年 公立昭和病院救命救急センター
2015年 東京大学医科学研究所ウイルス感染分野 博士課程
2019年4月～ 現職
2020年3月から、厚生労働省の新型コロナウイルス感染症クラスター対策班
(東京都の疫学調査解析支援など)
日本DMAT (東日本大震災、能登半島地震)
JICA調査団 (ザンビア共和国にてCOVID-19酸素療法体制支援)
国境なき医師団 (アフガニスタン共和国、パレスチナ自治区) でも活動

医学博士
専門は急性呼吸器ウイルス感染症、救急・集中治療

「神奈川県における大型クルーズ船
新型コロナウイルス感染症集団発生の初期対応」
地方独立行政法人神奈川県立病院機構

理事長 **阿南英明** 氏



新潟大学医学部医学科卒業
藤沢市民病院初期研修、横浜市立大学救命救急センター、
藤沢市民病院救急部など経験
2012年 藤沢市民病院救命救急センター長・救急科部長
2019年 同病院副院長
2020年 神奈川県健康医療局医療危機対策統括官
2021年 神奈川県理事 (医療危機対策担当)
2023年 神奈川県立病院機構 参与
2024年4月～現職
神奈川県顧問 (健康医療政策担当)

厚生労働省アドバイザーボード 専門家会議 構成員
医学博士
専門は救急医学、災害医学

感染症 危機管理 研修会

令和6年9月26日

午後2時 ～ 午後5時

オンライン開催
申し込みはやまがたe申請から

主催 山形県健康福祉部健康福祉企画課